

関西ベントナイト

ベントナイトの成因

白亜紀から第三紀にかけて、火山灰が海底や湖底に堆積し、熱や圧力によって石英粗面岩や凝灰岩となり、さらに熱水による変成作用や風化作用によって生成した粘土の一種。これがベントナイトです。

主成分は粘土鉱物の一種であるモンモリロナイトで、少量の石英、長石、イライト、クリストバライトなど混在しています。ベントナイトの鉱床は、アメリカ、フランスを始め世界各国に産出しますが、わが国では、群馬、山形、新潟、島根の各県が主たる産地となっています。

塩基置換容量(CEC)

関西ベントナイトの副成分としてゼオライト(クリノプチロライト)が含まれているため、塩基置換容量(CEC)が高く農業分野などの使用に最適です。

関西ベントナイトは、この点に尽いて
特に高く評価されています。

膨潤性

関西ベントナイトは、膨潤格子型の粘土鉱物である「モンモリロナイト」を主成分としているので著しく大きな表面積を有しているため、水分を吸収すると著しく膨潤する特徴を持っています。

チクソ トロピー性

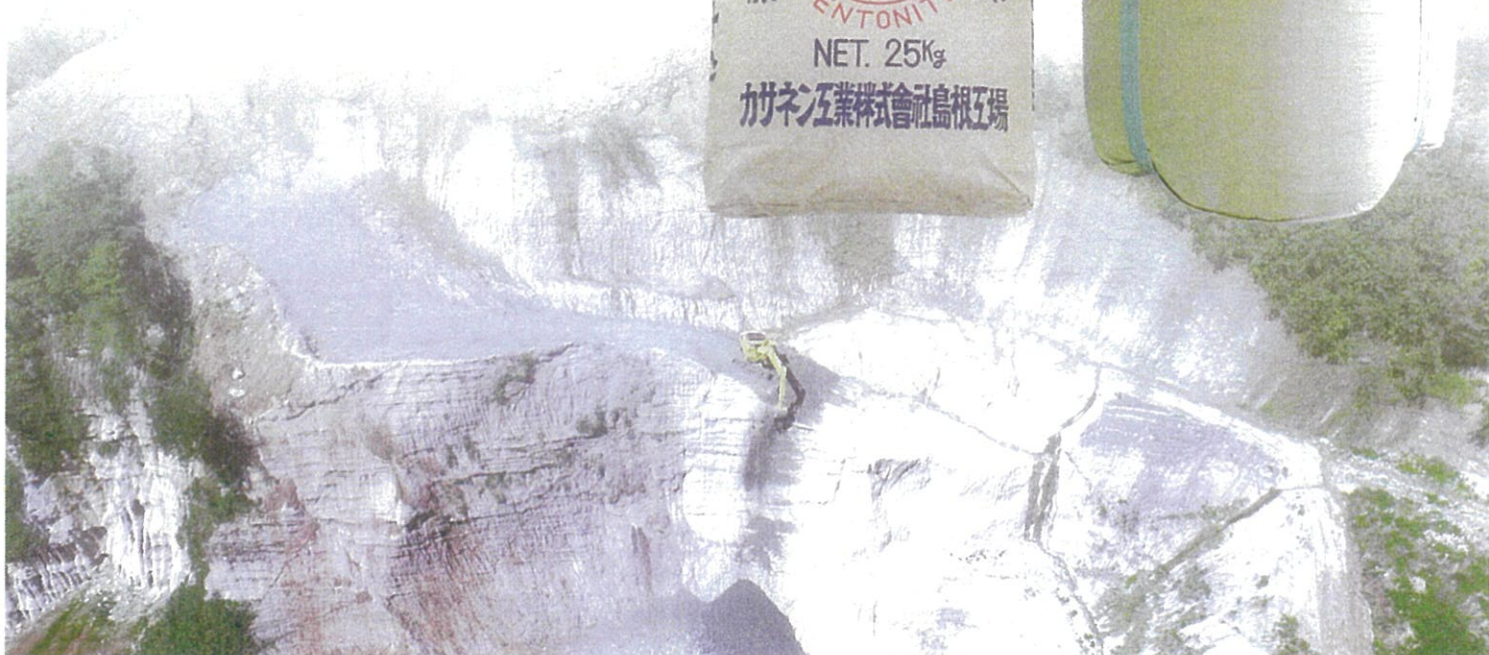
吸着性 粘土性

不変性 防水性

分散性 懸濁性

25kg 紙袋(粉末)

1t Bag





用途

用途に関しては従来から各方面において研究され種々使用され効果を発揮されてきましたが、その名前が一般的に広く普及されると共に新しい分野に亘って研究、併用されています。

工業用

粒度 250M・300M

溶接棒フラックス、農薬用造粒剤、煉炭の粘結、脱臭、セラミックス炭、その他、諸工業用資材

農業用土壌改良資材

粒度 200M

関西ベントナイトはCEC(塩基置換容量)が高い粘土鉱物で土壌の保肥力を高め漏水、肥料の流失を防ぎます。

農業土木

粒度 200M

溜池工事(グラウト) その他

一般土木

粒度 200M

基礎パイル工法、公共下水工事裏込め



化学分析表

水分	強熱減量 I _{gloss}	酸化ケイ素 SiO ₂	酸化アルミニウム Al ₂ O ₃	酸化第2鉄 Fe ₂ O ₃	酸化カルシウム CaO	酸化マグネシウム MgO
10%以下	6.3%	70.0%	13.1%	2.9%	2.6%	2.0%
酸化ナトリウム Na ₂ O	酸化カリウム K ₂ O	P H	膨潤度	塩基置換容量	密度	見掛比重
1.70%	1.40%	8.0~9.0	2.5~3.5	115~120	2.51	0.5~0.60